

事務連絡  
平成27年8月14日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、橘浦沖で赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。  
赤潮プランクトン調査の結果、魚類をへい死させる恐れがあるカレニア ミキモトイ(香川県の場合、注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL)が**最大細胞2/mL**確認されました。宿毛湾でも細胞数は減少しつつありますが、愛媛県愛南町では、依然、危険濃度を超えている場所が多いので、給餌等には十分に注意してください。  
今後、海色や飼育魚等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア
採水時間	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ミキモトイ
橘浦クロマグロ養殖漁場	0.0	28.1	32.8	6.3	0
	5.0	27.3	32.9	5.4	0
	10.0	26.4	33.1	5.8	2
	15.0	25.8	33.2	5.9	0
採水時間 12:35					